



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東
 コード番号 6734 URL <https://www.newtech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 早川 広幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888
 定時株主総会開催予定日 2025年5月28日 配当支払開始予定日 2025年5月14日
 有価証券報告書提出予定日 2025年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	4,695	26.5	362	0.0	372	△5.6	267	△8.2
2024年2月期	3,711	1.5	362	△19.1	394	△12.9	290	△9.1

(注) 包括利益 2025年2月期 267百万円 (△8.3%) 2024年2月期 291百万円 (△9.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	138.69	—	10.3	8.4	7.7
2024年2月期	151.75	—	12.1	9.7	9.8

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 ー百万円 2024年2月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	4,726	2,700	57.1	1,398.02
2024年2月期	4,128	2,504	60.7	1,306.65

(参考) 自己資本 2025年2月期 2,700百万円 2024年2月期 2,504百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	381	△20	54	2,988
2024年2月期	29	△40	△123	2,572

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00	95	32.9	4.0
2025年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00	96	36.1	3.6
2026年2月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		35.7	

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,350	9.9	140	0.5	147	0.3	108	0.4	56.08
通期	5,000	6.5	370	2.0	375	0.8	270	1.1	140.20

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	2,081,000株	2024年2月期	2,081,000株
2025年2月期	149,593株	2024年2月期	164,270株
2025年2月期	1,925,775株	2024年2月期	1,916,730株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(連結貸借対照表に関する注記)	14
(連結損益計算書に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、穏やかな景気回復が続く中、賃上げ等による雇用環境の改善やインバウンド需要の高まりが経済の押し上げ要因となりました。またDX関連投資や各種設備投資も増加の傾向にあります。一方、不安定な国際情勢、関税リスクの顕在化、資材をはじめとする物価高騰など、先行き不透明な状況は続いております。

このような環境の下、当社では開発から販売、保守までを一貫して自社で行うストレージの専門メーカーとしてAI・ディープラーニング、監視カメラ向けストレージサーバやアプライアンス製品の拡売に継続して注力し、当連結会計年度の売上高は4,695,130千円（前年同期比26.5%増）の実績となりました。

当期の製品売上に関しては、ハイエンド市場向けストレージ(MAGNAシリーズ)が順調に推移し、RAID製品の売上高は668,058千円（前年同期比110.9%増）と、高伸長の実績となりました。NAS製品については、1,525,454千円（前年同期比8.5%増）、ミラーカードは456,120千円（前年同期比8.9%減）となりました。結果、ストレージ及び周辺機器の製品売上高は、2,807,524千円（前年同期比17.0%増）の結果となりました。

商品売上は、医療系の取り扱いが順調に伸び、また新規キッティングサービスビジネスで受注を獲得し1,319,012千円（前年同期比69.6%増）と増加しました。サービス売上では、保守契約を中心に、568,593千円（前年同期比6.4%増）の実績となりました。

以上の結果、収益面につきまして、前年を大きく上回る実績となりましたが、資材高騰にともなう調達価格上昇、販売価格へのコスト転嫁の遅れ等も影響し売上総利益率は前年同期比4.7ポイント減となり、売上総利益は1,204,347千円（前年同期比7.0%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費では人件費、研究開発費等の増加により841,496千円（前年同期比10.3%増）となりました。

以上の結果、当期の営業利益は362,850千円（前年同期比0.0%増）、経常利益は372,074千円（前年同期比5.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は267,078千円（前年同期比8.2%減）となりました。

品目別の販売実績は、次のとおりであります。

期 別	前連結会計年度		当連結会計年度		増減率
	自 2023年3月1日 至 2024年2月29日	金額	自 2024年3月1日 至 2025年2月28日	金額	
品 目 別		金 額		金 額	
		千円		千円	%
ストレージ本体		2,223,652		2,649,633	19.2
周辺機器		175,354		157,891	△10.0
製品小計		2,399,007		2,807,524	17.0
商 品		777,730		1,319,012	69.6
サ ー ビ ス		534,324		568,593	6.4
合 計		3,711,062		4,695,130	26.5

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産・負債及び純資産の主な増減要因は、次のとおりであります。

① 流動資産

流動資産は、前連結会計年度末と比較して584,413千円増加し4,496,714千円となりました。これは主に、現金及び預金415,611千円、売掛金81,564千円、棚卸資産73,406千円、前払費用23,436千円が増加し受取手形5,866千円、その他の流動資産3,739千円が減少したことによるものであります。

現金及び預金の残高は2,988,189千円、売上債権（受取手形及び売掛金の合計）は969,222千円となりました。なお、当連結会計年度の売上債権回転率は年4.8回転であり、前連結会計年度4.2回転に比べやや低下しました。

棚卸資産（商品及び製品、原材料及び仕掛品の合計額）は前連結会計年度末に比べ73,406千円増加の419,100千円でありました。

② 固定資産

固定資産は前連結会計年度末と比較して14,432千円増加し、230,196千円となりました。これは主に、繰延税金資産10,433千円、差入保証金2,812千円、長期前払費用4,235千円等が増加し、有形固定資産2,134千円、無形固定資産4,019千円が減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は前連結会計年度末と比較して306,231千円増加し1,916,508千円となりました。これは主に、買掛金116,313千円、1年内返済長期借入金53,796千円、未払費用6,082千円、未払法人税等42,715千円、前受収益71,326千円、その他16,493千円等が増加したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は前連結会計年度末と比較して96,955千円増加し110,254千円となりました。これは主に、長期借入金96,891千円が増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比較して195,658千円増加し2,700,148千円となりました。これは、自己株式処分差益17,353千円の計上による資本剰余金の増加、親会社株主に帰属する当期純利益267,078千円の計上に対し、配当金の支払い95,836千円があったことによる利益剰余金171,241千円の増加および、自己株式6,974千円の減少によるものであります。

1株当たり純資産は、1,398円02銭となり、自己資本比率は57.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ415,611千円増加し2,988,189千円となりました。

なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は381,155千円（前連結会計年度は29,479千円の収入）となりました。主な資金増加要因は、税金等調整前当期純利益372,074千円、減価償却費17,629千円、仕入債務の増加116,313千円、前受収益の増加71,326千円、その他の負債の増加28,593千円等であり、主な資金減少要因は売上債権の増加75,697千円、棚卸資産の増加73,456千円、法人税等の支払い75,493千円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は20,463千円（前連結会計年度は40,911千円の使用）でありました。これは敷金及び保証金の差入による支出2,862千円、有形固定資産の取得による支出10,670千円、無形固定資産の取得による支出4,004千円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は54,920千円（前連結会計年度は123,414千円の使用）でありました。これは、長期借入れによる収入200,000千円に対し、長期借入金の返済による支出49,313千円、配当金の支払額95,728千円等があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率 (%)	57.4	60.7	57.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	65.9	69.3	63.0
債務償還年数 (年)	0.1	—	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,262.1	272.9	344.6

(注) 1. 各指標の算出式は、次のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、連結ベースの財務数値に基づき算出しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に記載されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の国内外向けストレージ市場全体は増加し続けると言われておりますが、原材料の高騰で先行きは不透明の状況が続いております。

当社では、この市場ニーズに合った製品の品揃いに取り組み、ファイルサーバの製品ラインナップを拡充し様々なお客様ニーズを満足できるようにしていきます。大学研究機関をはじめとするHCP市場向けにも色々ご提案できるよう大容量ストレージ製品や超高速ストレージ製品等を取り揃え、更に監視カメラやデジタルサイネージ、POSレジ、ファクトリーコンピュータ等、産業用ストレージ製品により、大口案件の獲得並びにOEM製品の拡大強化により売上目標の達成に取り組む方針であります。

第31期以降安定した利益体質の経営を持続しております。次期見通しにつきましては、売上高5,000百万円（前年同期比6.5%増）、経常利益375百万円（前年同期比0.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益270百万円（前年同期比1.1%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題であると認識しており、安定的な経営基盤の確保と将来の事業展開のための企業体質強化に配慮のうえ、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

また、内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく研究開発活動及び設備投資に活用していく方針であります。

当期の配当は、株主の皆様のご支援にお応えし、剰余金の配当決定に関する方針に基づき、1株当たり50円とさせていただきます。

また、次期の配当金につきましては、今後の業績見通し及び上記の基本方針に基づき、1株当たり50円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表及び財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,572,577	2,988,189
受取手形	9,530	3,663
売掛金	883,994	965,559
商品及び製品	75,544	127,995
仕掛品	47,878	83,042
原材料	222,270	208,062
前払費用	94,654	118,090
その他	5,850	2,111
流動資産合計	3,912,301	4,496,714
固定資産		
有形固定資産		
建物	67,329	71,751
減価償却累計額	△40,714	△44,452
建物(純額)	26,614	27,298
工具、器具及び備品	203,196	197,085
減価償却累計額	△189,111	△185,818
工具、器具及び備品(純額)	14,084	11,266
有形固定資産合計	40,699	38,565
無形固定資産		
ソフトウェア	10,119	6,100
無形固定資産合計	10,119	6,100
投資その他の資産		
投資有価証券	80,868	80,996
差入保証金	44,096	46,908
長期前払費用	1,245	5,481
繰延税金資産	38,734	49,167
その他	-	2,977
投資その他の資産合計	164,944	185,531
固定資産合計	215,764	230,196
資産合計	4,128,065	4,726,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	228,504	344,818
1年内返済予定の長期借入金	-	53,796
未払金	34,016	33,141
未払費用	66,042	72,124
未払法人税等	31,254	73,969
預り金	5,238	6,818
前受収益	1,195,307	1,266,634
製品保証引当金	38,766	37,566
その他	11,147	27,640
流動負債合計	1,610,276	1,916,508
固定負債		
長期借入金	-	96,891
資産除去債務	13,298	13,363
固定負債合計	13,298	110,254
負債合計	1,623,575	2,026,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	510,925	528,278
利益剰余金	1,574,053	1,745,295
自己株式	△78,364	△71,390
株主資本合計	2,502,923	2,698,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,565	1,654
その他の包括利益累計額合計	1,565	1,654
純資産合計	2,504,489	2,700,148
負債純資産合計	4,128,065	4,726,911

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	3,711,062	4,695,130
売上原価	2,585,165	3,490,782
売上総利益	1,125,897	1,204,347
販売費及び一般管理費	763,134	841,496
営業利益	362,762	362,850
営業外収益		
受取利息	30	1,616
受取配当金	5,067	5,202
為替差益	3,352	1,266
助成金収入	720	3,720
協賛金収入	2,028	-
違約金収入	21,848	-
その他	1,210	589
営業外収益合計	34,257	12,394
営業外費用		
支払利息	108	1,046
売上債権売却損	2,632	1,915
その他	1	208
営業外費用合計	2,741	3,170
経常利益	394,278	372,074
特別損失		
固定資産除却損	1,688	-
特別損失合計	1,688	-
税金等調整前当期純利益	392,589	372,074
法人税、住民税及び事業税	100,961	115,469
法人税等調整額	768	△10,472
法人税等合計	101,730	104,996
当期純利益	290,859	267,078
親会社株主に帰属する当期純利益	290,859	267,078

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	290,859	267,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	416	88
その他の包括利益合計	416	88
包括利益	291,276	267,167
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	291,276	267,167
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	496,310	510,925	1,359,863	△78,364	2,288,733
当期変動額					
剰余金の配当			△76,669		△76,669
親会社株主に帰属する当期純利益			290,859		290,859
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	214,190	-	214,190
当期末残高	496,310	510,925	1,574,053	△78,364	2,502,923

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,148	1,148	2,289,882
当期変動額			
剰余金の配当			△76,669
親会社株主に帰属する当期純利益			290,859
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	416	416	416
当期変動額合計	416	416	214,606
当期末残高	1,565	1,565	2,504,489

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	496,310	510,925	1,574,053	△78,364	2,502,923
当期変動額					
剰余金の配当			△95,836		△95,836
親会社株主に帰属する当期純利益			267,078		267,078
自己株式の取得				△38	△38
譲渡制限付株式報酬		17,353		7,012	24,366
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	17,353	171,241	6,974	195,569
当期末残高	496,310	528,278	1,745,295	△71,390	2,698,493

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,565	1,565	2,504,489
当期変動額			
剰余金の配当			△95,836
親会社株主に帰属する当期純利益			267,078
自己株式の取得			△38
譲渡制限付株式報酬			24,366
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	88	88	88
当期変動額合計	88	88	195,658
当期末残高	1,654	1,654	2,700,148

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	392,589	372,074
減価償却費	18,289	17,629
受取利息及び受取配当金	△5,097	△6,818
支払利息	108	1,046
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,155	△1,199
有形固定資産除却損	1,688	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△145,870	△75,697
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△78,477	△73,456
仕入債務の増減額 (△は減少)	68,295	116,313
前受収益の増減額 (△は減少)	41,095	71,326
その他の資産の増減額 (△は増加)	△21,362	1,124
その他の負債の増減額 (△は減少)	△65,605	28,593
小計	202,498	450,936
利息及び配当金の受取額	5,097	6,818
利息の支払額	△91	△1,106
法人税等の支払額	△178,024	△75,493
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,479	381,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金及び保証金の回収による収入	3,666	50
敷金及び保証金の差入による支出	△23,996	△2,862
有形固定資産の取得による支出	△15,832	△10,670
無形固定資産の取得による支出	△2,280	△4,004
資産除去債務の履行による支出	△2,470	-
その他の支出	-	△2,977
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,911	△20,463
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	△46,640	△49,313
自己株式の取得による支出	-	△38
配当金の支払額	△76,774	△95,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,414	54,920
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△134,846	415,611
現金及び現金同等物の期首残高	2,707,424	2,572,577
現金及び現金同等物の期末残高	2,572,577	2,988,189

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分)

当社は、2024年4月12日開催の取締役会において決議いたしました当社の従業員に対する譲渡制限付株式報酬と2024年6月19日開催の取締役会において決議いたしました当社の取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除きます。以下「対象取締役」といいます。）に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分について、2024年7月19日に払込手続きが完了いたしました。

1. 自己株式の処分の概要

(1) 対象取締役に対する譲渡制限付株式報酬

①払込期日	2024年7月19日
②処分する株式の種類及び数	当社普通株式 8,200株
③処分価額	1株につき 1,723円
④処分価額の総額	14,128,600円
⑤割当先	当社の取締役（※） 5名 8,200株 ※監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。

(2) 従業員に対する譲渡制限付株式報酬

①払込期日	2024年7月19日
②処分する株式の種類及び数	当社普通株式 6,500株
③処分価額	1株につき 1,575円
④処分価額の総額	10,237,500円
⑤割当先	当社の従業員 38名 6,500株

2. 本自己株式処分の目的及び理由

当社は、2024年4月12日開催の取締役会において、将来選任される取締役も含め、対象取締役に対して当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与するとともに、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的として、導入いたしました譲渡制限付株式報酬制度に基づき、2024年6月19日開催の取締役会において、本自己株式処分を決議いたしました。

また、当社の従業員に対しても、本制度と同様の譲渡制限付株式報酬制度を導入しており、2024年4月12日開催の取締役会において、本自己株式処分を決議いたしました。

(連結貸借対照表に関する注記)

電子記録債権割引高

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
電子記録債権割引高	21,918千円	517千円

(連結損益計算書に関する注記)

※1 売上原価に含まれる棚卸資産の収益性の低下による簿価切下げ額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
	11,792千円	17,834千円

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
役員報酬	111,212千円	106,641千円
給料手当	269,611	308,878
法定福利費	51,911	60,810
地代家賃	25,740	33,515
研究開発費	62,301	74,395

※3 一般管理費に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
	62,301千円	74,395千円

※4 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
建物	1,324千円	一千円
工具、器具及び備品	364	—
計	1,688	—

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

当社グループは、ストレージ (外部記憶装置) 本体及び周辺器機の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、ストレージ (外部記憶装置) 本体及び周辺器機の開発、製造、販売及び保守サービスを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

全体売上構成比10%以上の取引先がないため記載しておりません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一のサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

全体売上構成比10%以上の取引先がないため記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	1,306,65円	1,398.02円
1株当たり当期純利益	151.75円	138.69円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	2,504,489	2,700,148
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,504,489	2,700,148
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,916,730	1,931,407

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	290,859	267,078
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	290,859	267,078
期中平均株式数(株)	1,916,730	1,925,775

(重要な後発事象)

該当事項はありません。